

新作

障害者差別解消法、改正障害者雇用促進法対応
(雇用の分野における障害者の差別禁止及び合理的配慮の提供義務)



心のバリアフリーをめざして

弊社の自信作です。
気になったらぜひ一度
試写してみてください。

— 合理的配慮と職場のコミュニケーション —

監修：中野佐世子 (NHK手話ニュースキャスター／人権教育・啓発講師) 出演：鈴木ひとみ (人権啓発講師) 他
本体価格 50,000円＋税／55分 (本編 35分／対談 20分)／2018年2月制作／
字幕・副音声選択方式／概要説明書付き



おかげさまで、多くの企業、官公庁でご採用頂いております。
障害者雇用のスタートラインに、ぜひご活用ください。

皆さんは補聴器をつけている人がどのように聞こえるのか、想像してみたことはありますか？

考えてもみなかったという方がほとんどではないでしょうか。

今後、法定雇用率の達成が進み、障害がある人を初めて職場に向かい入れるという場面が増えてくるでしょう。しかし、職場で初めて接する人は「障害」に関するイメージが湧かず、受け入れる側の理解が追いつかない現状もあるのではないのでしょうか。

このDVDでは、実際に障害がある方に出演してもらい、ご自身が経験したケースを通して、周囲が気を付けるべき配慮について学ぶことができます。例えば、皆のいる場で会議の日程変更を伝えたのに、聴覚に障害がある人にだけきちんと伝わっていなかったり…。

聴覚障害の場合、感音性難聴の間見え方や先天性・後天性の違いが言語の習熟に関わるなど、基本的なことを知るだけでも、目の前の相手に対して想像力を働かせることができます。

障害者雇用は、国の福祉政策であると同時に、会社や組織にとっては、従来の働き方の改善や組織の活性化が期待されます。周囲の理解を促すため、また積極的な定着支援の取り組みとして、本教材をぜひご活用ください。

DVDの構成

- 障害者差別解消法、改正障害者雇用促進法
- 合理的配慮の例 ・視覚障害のケース ・聴覚障害のケース ・肢体不自由(車いす)のケース
- 対談：鈴木ひとみ、中野佐世子